

児童発達支援 事業所における自己評価結果（公表）

公表： 2022年 2月 6日

事業所名 こどもサポート教室「クラ・ゼミ」北上校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	4	1	小グループ療育を行う際は、机などは間をあけて設置し、児童の距離を取れるよう工夫しています。	
	②	職員の配置数は適切である	5			
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5			階段は必ず職員が付き添いをし、危険がないように配慮しています。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5			
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5			
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5			
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		5	第三者委員などの設置を行っていないため、外部評価がありません。	
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5			
適切な支援の	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5			
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4	1	クラ・ゼミ共通のアセスメントを利用しています	新任職員がいる場合、職員間で共通の理解ができるよう周知いたします。

提供	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5			
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5			
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	5			
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5		全職員が担当できるようにし、活動プログラムが固定化しないように打合せしながら工夫をしています。	
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成している	5		個別とグループ療育の内容で計画を作成しています。	
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5		朝礼で、その日の打合せを行っています。	
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	2	終業時間まで支援がある日は、翌日の朝礼で支援の振り返りや情報共有を行っています。	
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			
	⑳	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5			
	関係機関や保護者との連携	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5		児発管または支援の主担当者が参加しています。
㉒		母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5		北上市の子ども支援部会などの会議に参加し、連携を取りながら支援を行っています。	
㉓		（医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合） 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている				非該当

	⑳	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている				非該当
	㉑	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		保育所などから情報を頂いたり、希望される保護者様へは、文書で支援内容の情報をお渡しし、情報共有しています。	
	㉒	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	5		保護者様が希望される場合、学校等と情報共有や文書で支援内容等をお渡ししています。	
	㉓	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5		北上市の子ども支援部会の会議で、研修に参加したり助言を頂いています。	
	㉔	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある		5	新型コロナウイルスの影響により交流は行っていません。	感染症の状況が落ち着いたら、交流の機会を設定していきたいと思っています。
	㉕	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5		自立支援協議会や子ども支援部会に参加しています。部会主催の市の福祉講演会や福祉展にも積極的に参加しています。	
	㉖	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5			
	㉗	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	5		保護者様向けの自己肯定感ワーキングや将来の就労に向けての勉強会等を行っています。	沢山の保護者様に参加していただけるよう、開催の仕方を工夫いたします。
保護者	㉘	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5		契約の際に重要事項説明書の読み合わせと説明を行っています。	

への説明責任等	③③	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5			
	③④	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	4	1		支援後のフィードバックの際に、保護者様のお話を聞くだけになってしまうことがあるため、今後更に療育の勉強を重ね、保護者様のご相談に応じることができるよう努めます。
	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5		父母の会はありませんが、定期的に保護者様向けの茶話会や勉強会等を開催しています。	参加していただく保護者様が少ないので、今後、開催の仕方や内容を検討していきます。
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5		事業所内相談で保護者様が希望される職員が担当し対応をしています。	いつでも相談できるよう、周知していきます。
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5		会報は発行していませんが、ホームページのブログやLINEで発信しています。	今後は定期的に会報を作成し、活動の様子や連絡事項を紙媒体でもお知らせしていきます。
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	5			
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5			
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	1	4	新型コロナウイルス感染症の影響で、地域住民を招待は行っていませんが、地域のお店や神社などの「地域に出かける活動」を行っています。	
非常時	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5		事業所内にマニュアルや防災訓練の様子を掲示しています。	

等 の 対 応	④②	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5		月1回訓練を行っています。	参加のお子様が偏らないよう配慮しながら、防災訓練を行っています。
	④③	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5			
	④④	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	4	1	医師から頂いている指示を、保護者様からお伺いし対応しています。	
	④⑤	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5			
	④⑥	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			
	④⑦	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5			

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）

公表：2022年 2月 6日

事業所名：こどもサポート教室「クラ・ゼミ」北上校 保護者等数（児童数）：46 回収数：32 割合：69.6%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	12				児童の数も先生の数も多くなっているようなので、ゆくゆくはもう少し広いところでも良いと思います。	限られたスペースを広く使えるように、工夫して参ります。
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	11	1			子どもが沢山来所していると、職員はとても忙しそうです。	人員配置は規定を守れているので、心に余裕を持ってお子様の対応ができるよう努力して参ります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	11	1			階段が急で不安ですが、先生方がしっかり見守って下さっています。	今後も危険が無いよう、事業所内・階段・駐車場での見守り配慮いたします。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12					
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	11			1	親として気になっている所や、進めてほしい課題に的確に対応して頂き、本人が吸収している姿が見られてとても感謝しています。毎回工夫された活動で、本人が飽きずに	これからも、お子様のニーズと保護者様のニーズをお聞きしながら、より良い支援ができるよう勉強しながら努力して参ります。

							勉強できているので親としても、とても勉強になります。		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	11				1	保護者様のご要望にお応えできるよう丁寧に聞き取りをしながら支援の内容を設定して参ります。	
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	11				1	支援計画を作成の際に、支援内容についても話し合っております。	
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	12				・色や数、3語文など苦手なものを工夫して取り組んでもらっています。	お子様の苦手なことを取り組む際は、「楽しく活動して沢山成功して褒められる」の配慮を行いながら、保護者様にもお子様の成長を喜んで頂けるような支援の工夫をいたします。	
	⑨	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	7	1	1		3	園で障がいのない子どもたちと沢山交流しているので、特に機会を設ける必要はないかと思えます。	新型コロナウイルス感染症の影響で交流を控えておりますが、必要に応じて交流方法を考えていきたいと思えます。
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	12						
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	12						
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	9	1	1	1		定期的に保護者様向けの勉強会などを開催しております。	沢山の保護者様に参加いただけるよう、日程や回数・周知の仕方を工夫して参ります。

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	12					
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	12					
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	9	2		1	父母の会はありませんが、定期的に茶話会等を行っています。	沢山の方に参加頂けるよう、内容を工夫いたします。
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	12					
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	12					
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	11			1	ブログを通じて活動がわかりやすいです。	今後も沢山の楽しい活動やお子様の成長をご覧いただけるよう、ブログやLINEでご紹介いたします。
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	11			1		個人情報の書類・パソコンは、施錠し保管しております。
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	9	1		2	マニュアルや訓練の様子は事業所内に掲示しております。	今後、見やすい掲示の仕方を工夫し周知いたします。
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	9			3		防災訓練を月1回行い、訓練の様子を事業所に掲示・ブログにてお知らせしております。今後は分かりやすい掲示の仕方を工夫いたします。
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	10	1	1		・小集団の時は通所するまで嫌がっていますが、活動が始まると他の指導に任せて安心で	・小グループ療育の内容がお子様一人一人が楽しめるよう、研究し実施していきます。 ・楽しい活動をしながらか々なこと

						<p>す。個別の日はとても楽しみにして通っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まだ通所することを理解できていないが、着いてからは楽しんでいます。 ・毎回とても楽しみに通っていて嬉しく思います。 ・クラ・ゼミを休むときは残念そうにしています。 	<p>を身につけられるよう、沢山の課題遊びを用意いたします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今後も楽しく通っていただけるよう、楽しい活動を用意し、職員も一緒に楽しみながら療育を行って参ります。
②③	事業所の支援に満足しているか	12				とても満足しています。	今後も満足してご利用頂けるよう、職員一同協力し合いながら努力して参ります。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。